

(3) 生徒指導推進地域指定

- ① 目的
生徒指導推進地域を指定し、生徒指導に関する効果的な指導体制と対策の樹立に資する。
- ② 主 題 「地域ぐるみの生徒指導」
- ③ 指定期間 昭和57・58年度
- ④ 指定地域 会津若松市
- ⑤ 推進事業
ア 推進会議の開催
イ 指導者研修会の開催
ウ 広報活動及び意識調査
エ 地区別研修会（13地区）及び実践活動

(4) 生徒指導研究会議

- ① 目的
最近における高校生の問題行動、事故等の多発傾向にかんがみ、当面する生徒指導上の課題について、種々の面から考察、研究を行い、あわせてその対策を検討する。
- ② 会 議
第1回 7月16日(金) 第2回 9月1日(水)
第3回 10月15日(金)
- ③ 内 容
ア 窃盗を防止するためには、主として、校内においてどのような指導を進めたらよいか。
イ 薬物乱用の未然防止を図るため、どのようにして校内の指導体制の整備・充実に努めたらよいか。
ウ ア、イの主題に関する研究結果をもとにして、教師用指導資料を作成配布し、窃盗・薬物乱用の防止に努める。

(5) 進路指導関係各種研修会並びに講座

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者	研 修 内 容
高等学校進路指導主事研修会	5月17日(月)～19日(水)	3日	教育センター	108名	<ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校の進路指導主事に対し、進路指導に必要な専門的事項について研修を行い、資質の向上を図り、進路指導の充実を期する。 ② 主 催 福島県教育委員会 ③ 内 容 ア 講 義 進路指導の方向について指導主事 常松 明男 イ L.H.R実践報告 福島商業高 橘 浩二郎 村上 実 ウ 進路指導講座（中央）報告 石川高 平手 仁 エ 課題研究分科会 A ホームルームにおける進路指導 B 進路指導についての協力体制の確立 オ 福島県進路指導協議会総会 A 研究協議会 ○就職分科会 ○進学分科会 B 全 体 会 講師 職業安定課職業指導官 渡部 剛雄 福島公共職業安定所 佐藤 登 野地 朝一 C 研究発表 ○本校における進路指導上の問題点 二本松工業高 三浦 勝美 ○本校進路指導の実態 郡山女子高 河本 真 ○進路指導の研究 会津女子高 内藤 一郎
進路指導講座	8月30日(月) 8月31日(火) 9月6日(月) 9月7日(火)	1日 1日 1日 1日	福島東高校 富岡高校 安積第二高校 会津女子	中学校42名 高校35名 中学校67名 高校45名 中学校81名 高校52名 中学校59名 高校30名	<ul style="list-style-type: none"> ① 中学校及び高等学校の教員に対し、進路指導に必要な専門的事項について講習を行い、中学校及び高等学校における進路指導の充実を期する。 ② 主 催 福島県教育委員会 ③ 内 容 ア 中学校・高等学校における進路指導の課題 イ 学級指導・ロンクホームルームにおける進路指導 ウ 望ましい進路指導のための中・高連携をどのように推進するか ④ 講 師 東邦銀行人事部次長 金沢 亨 ヨークベニマル業務本部長 吉村 一夫